

**MOUSE**

**CD3<sup>※1</sup> / CD4 / CD8 / Foxp3<sup>※1</sup>**

**IHC<sup>※2</sup> の受託開始**

※1 : 2017年新規に受託開始

※2 : Immunohistochemistry

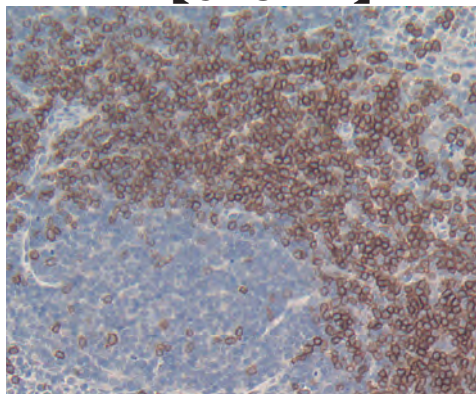
**株式会社 新組織科学研究所**

<http://www.hslabo.co.jp/>

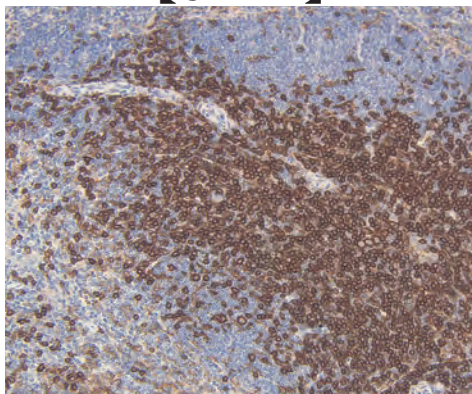
当社はマウスのリンパ球マーカーについて、CD4 および CD8 の免疫染色プロトコルを確立し、受託を実施してきております。この度、汎用性 T 細胞マーカーの CD3 と、制御性 T 細胞マーカーの Foxp3 の受託を開始しました。多くの研究者の皆様のお役に立つことができれば幸いです。

## マウス染色例

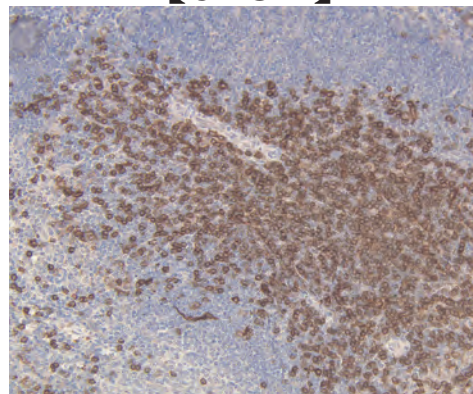
【CD3<sup>※1※3</sup>】



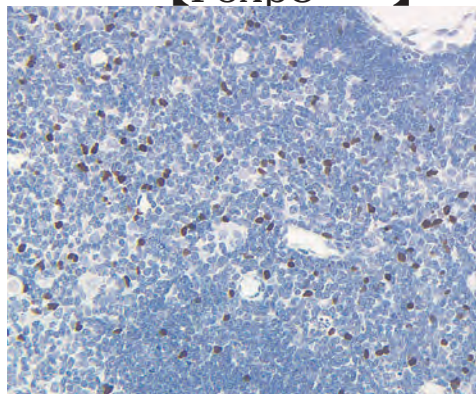
【CD4<sup>※3</sup>】



【CD8<sup>※3</sup>】



【Foxp3<sup>※1※4</sup>】



※1：2017年新規に受託開始

※3：脾臓、※4：胸腺

依頼方法：具体的なお問合せは当社ウェブサイトの「お問合せ」からお願いします。

- ・組織の固定方法：以下での固定を選択をお願いします。

CD4,CD8 : 4%PFA または固定 10%緩衝ホルマリン

CD3,FoxP3 : 4%PFA

- ・スライド受けでの染色もお受けできます。
- ・固定材料をお送りいただき、切り出し～包埋～ブロック作製～薄切の受託も可能です。

### 注意事項

- ・CD4,CD8 は従来、依頼者側で 1 次抗体を用意していただいていたおりましたが、今回の関連 4 項目の案内に際し、1 次抗体は当社で常時保有することに変更されました（依頼者側で 1 次抗体をご用意いただく必要は無くなりました）。
- ・当社で開発した染色方法であり、プロトコルの詳細な賦活化条件は開示しませんことご理解お願い申し上げます。
- ・マウスの組織は小さいので、1 スライドに複数の組織をのせて染色をお受けすることが可能です。フロスト部分を除くスライド中央部 20×20 mm または 40×20 mm 内<sup>※5</sup>での染色をお受けします。使用する試薬量で受託費用が変わります。

納期：依頼いただく検体数で前後しますのでお問合せください。

納品物：

- ・染色済みスライド現品
- ・染色 1 バッチ毎に、当社保有マウス陽性コントロール（脾臓または胸腺）組織、IgG 陰性コントロール抗体スライド各 1 枚
- ・オプション（別費用）
  - ・写真撮影
  - ・報告書
  - ・組織解析報告

※5：記載の四方内に組織の大きさによるが何個体（組織）載せても結構です。ただし、スライド中央部の所定の大きさからはみ出す場合は、染色ムラ、染色されない等が発生します。特に、「スライド受け」の場合はご注意ください。